健康福祉局 資　　料	No.1

令和8年 11 月 19 日
課　名　健康福祉局医療機能強化推進課
担当者　課長　新元
内　線　3086

「高度医療・人材育成拠点」の整備に向けた取組状況について

1　要旨・目的

全国トップレベルの高度医療の提供や医療人材の育成等の機能を持つ「高度医療・人材育成拠点」（新病院）の整備に向け、令和５年９月に策定（令和７年10月に変更）した「高度医療・人材育成拠点基本計画」に基づく新病院の医療機能や施設整備等に関する取組状況等について報告する。

2　現状・背景

○　高齢化に伴って、医療ニーズが高まる一方で、労働力人口が減少し、医療を支える人的資源が縮小するとともに、多数の症例や研修体制が充実している大都市圏の病院に若手医師や研修医の集中が加速することで、県内の医師不足が顕在化することが見込まれる。

○　中山間地域においては、地方の基幹病院の医師不足により、サービス供給停止・縮小を余儀なくされ、都市部に比べてより速く、医療基盤の維持が困難になることが予想される。

【新病院開院までの流れ】　※ スケジュールは現時点の想定

拠点ビジョン	→	基本構想	→	基本計画	→	基本設計 → 実施設計	→	建設工事	→	開院
2022年3月		2022年11月		2023年9月		2024～2027年		2027～2030年		2030年

3　実施内容（取組状況）

⑴　地方独立行政法人広島県立病院機構の経営状況

令和７年４月に設立した地方独立行政法人広島県立病院機構の令和８年４月～９月（上半期）の経営状況及び経営改善に向けた取組等を報告する。

ア　主な経営指標

㋐　患者数

【入院】　延べ入院患者数は、３病院とも前年同月累計比約110％となっている。
新規患者数は広島病院、安芸津病院では増加しているが、二葉の里病院では減少している。

【外来】　広島病院では新規（初診）患者数、延べ外来患者数ともに増加しているものの、二葉の里病院、安芸津病院では新規（初診）患者数、延べ患者数ともに前年度と比べて減少している。

【令和８年４月～９月の状況】

項目				累計(R8.4～9月) R8 ①	R7 ②	対前年 率 ①/②	対前年 差 ①-②	計画(年間) R8 ③	対計画進捗率 ①/③
入院	広島	延べ入院患者数	(人)	100,144	91,828	109.1%	8,316	209,960	47.7%
		新規患者数	(人)	9,257	8,578	107.9%	679	19,492	47.5%
		平均在院日数	(日)	9.4	9.4	100.0%	0.0	10.8	-
		病床稼働率(627床)4～7月 (666床)R8.8月～	(%)	85.5	85.5	100.0%	0.0	88.1	-
	二葉の里	延べ入院患者数	(人)	34,645	31,816	108.9%	2,829	71,417	48.5%
		新規患者数	(人)	2,530	2,565	98.6%	△35	5,712	44.3%
		平均在院日数	(日)	13.7	10.6	129.2%	3.1	12.5	-
		病床稼働率(227床)	(%)	83.4	65.5	127.3%	17.9	86.2	-
	安芸津	延べ入院患者数	(人)	13,906	12,438	111.8%	1,468	26,146	53.2%
		新規患者数	(人)	551	487	113.1%	64	1,030	53.5%
		平均在院日数	(日)	18.4	20.6	89.3%	△ 2.2	21.0	-
		病床稼働率(98床)	(%)	77.5	69.3	111.9%	8.2	73.1	-
外来	広島	延べ外来患者数	(人)	123,993	121,035	102.4%	2,958	247,788	50.0%
		新規(初診)患者数	(人)	11,671	9,849	118.5%	1,822	-	-
	二葉の里	延べ外来患者数	(人)	52,335	53,815	97.2%	△ 1,480	109,331	47.9%
		新規(初診)患者数	(人)	6,056	6,128	98.8%	△ 72	-	-
	安芸津	延べ外来患者数	(人)	23,627	24,591	96.1%	△ 964	48,741	48.5%
		新規(初診)患者数	(人)	1,922	2,040	94.2%	△ 118	-	-

⑷ **収益**

【入院】　単価は、診療報酬改定（令和８年６月～）の影響等により、広島病院、安芸津病院では前年より増加している。

稼働額は、３病院とも前年同月累計比で増加している。

【外来】　単価は、広島病院、二葉の里病院で前年より増加しており、稼働額も、広島病院、二葉の里病院では前年同月累計比で増加している。

安芸津病院では単価、稼働額のいずれも減少している。

【令和８年４月～９月の状況】

項目				累計(R8.4～9月) R8 ①	R7 ②	対前年 率 ①/②	対前年 差 ①-②	計画（年間） R8 ③	対計画進捗率 ①/③
入院	広島	稼働額	(百万円)	9,829	8,323	118.1%	1,507	19,670	50.0%
		入院単価	(円)	98,153	90,634	108.3%	7,519	93,683	-
	二葉の里	稼働額	(百万円)	2,166	1,997	108.5%	169	4,543	47.7%
		入院単価	(円)	62,527	62,771	99.6%	△ 245	63,614	-
	安芸津	稼働額	(百万円)	534	462	115.7%	73	1,015	52.6%
		入院単価	(円)	38,426	37,129	103.5%	1,297	38,834	-
外来	広島	稼働額	(百万円)	3,592	3,374	106.4%	218	7,069	50.8%
		外来単価	(円)	28,965	27,876	103.9%	1,090	28,529	-
	二葉の里	稼働額	(百万円)	992	970	102.3%	22	2,020	49.1%
		外来単価	(円)	18,949	18,017	105.2%	932	18,477	-
	安芸津	稼働額	(百万円)	192	207	92.8%	△ 15	417	46.0%
		外来単価	(円)	8,130	8,413	96.6%	△ 283	8,559	-
入院＋外来	広島	稼働額	(百万円)	13,421	11,697	114.7%	1,724	26,739	50.2%
	二葉の里	稼働額	(百万円)	3,158	2,967	106.4%	191	6,563	48.1%
	安芸津	稼働額	(百万円)	726	669	108.6%	58	1,433	50.7%
	計		(百万円)	17,305	15,332	112.9%	1,973	34,735	49.8%

（参考）その他年度計画に定める主な経営指標

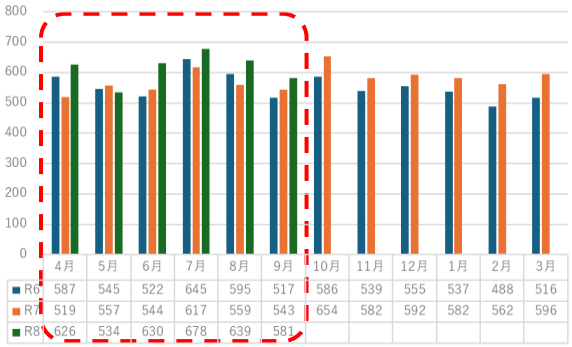
	項　　目		累計（R8.4～9月）				計画（年間）	
			R8 ①	R7 ②	対前年 率 ①/②	対前年 差 ①-②	R8 ③	対計画進捗率 ①/③
広島	救急車受入台数	（台）	4,237	3,838	110.4%	399	8,150	52.0%
	全身麻酔手術件数	（件）	2,548	2,341	108.8%	207	4,850	52.5%
	ロボット支援手術件数	（件）	143	114	125.4%	29	240	59.6%
	三次救急（ホットライン）受入率	（%）	93.8	90.2	104.0%	3.6	91.0	-
	紹介率	（%）	80.7	96.8	83.4%	△ 16.1	96.3	-
	逆紹介率	（%）	121.2	139.5	86.9%	△ 18.3	148.2	-
二葉の里	救急車受入台数	（台）	638	681	93.7%	△43	1,600	39.9%
	全身麻酔手術件数	（件）	655	698	93.8%	△43	1,380	47.5%
	内視鏡治療件数	（件）	4,398	4,392	100.1%	6	8,750	50.3%
	化学療法件数	（件）	1,004	975	103.0%	29	1,920	52.3%
	紹介率	（%）	74.7	73.2	102.0%	1.5	75.0	-
	逆紹介率	（%）	102.3	100.1	102.2%	2.2	95.0	-
安芸津	救急車受入台数	（台）	176	158	111.4%	18	380	46.3%
	訪問看護件数	（件）	1,097	1,220	89.9%	△123	2,500	43.9%
	健（検）診件数	（件）	570	488	116.8%	82	1,200	47.5%
	紹介率	（%）	22.2	21.5	103.3%	0.7	22.0	-
	逆紹介率	（%）	35.1	27.8	126.3%	7.3	25.0	-

㈦　診療実績

「断らない救急」の浸透や医師増員等による急性期医療体制の強化により、広島病院における全身麻酔件数、救急車受入件数は、前年同月累計比で過去最高を記録した昨年度実績を上回っている。

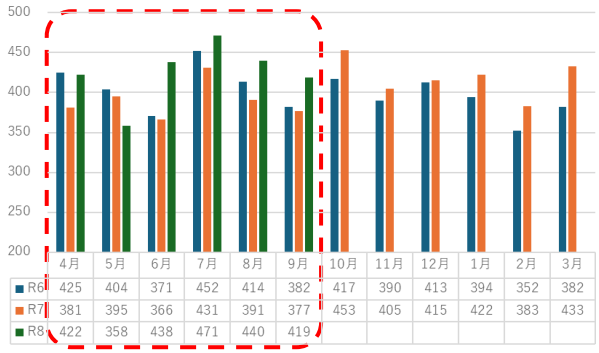
【手術件数】手術件数は 3,688 件（対前年 111%（＋349 件） R6：3,411 件、R7：3,339 件）
【全身麻酔】全身麻酔は 2,548 件（対前年 109%（＋207 件） R6：2,448 件、R7：2,341 件）
【救　急　車】受入件数は 4,237 件（対前年 110%（＋399 件） R6：3,793 件、R7：3,838 件）

手術室での手術件数



参考　過去 10 年の年間手術件数
H28：7,016 件　H29：7,378 件　H30：7,155 件　R 元：6,627 件
R2：6,093 件　R3：6,267 件　R4：6,433 件　R5：6,447 件
R6：6,632 件　R7：6,907 件

全身麻酔件数



参考　過去 10 年の年間全身麻酔件数：
H28：4,273 件　H29：4,571 件　H30：4,742 件　R 元：4,663 件
R2：4,217 件　R3：4,365 件　R4：4,648 件　R5：4,662 件
R6：4,796 件　R7：4,852 件

救急車受入件数



参考　過去 10 年の年間救急車受入件数：
H28：5,301 件　H29：6,066 件　H30：6,089 件　R 元：6,049 件
R2：5,736 件　R3：6,611 件　R4：7,757 件　R5：7,141 件
R6：7,433 件　R7：8,088 件

イ　経営改善の主な取組

診療体制の強化や費用の最適化など、経営改善に向けた各種取組を進めている。

主な取組	進捗等
専門研修プログラムの拡充	○総合診療プログラムの連携施設として、県北部の診療所等を追加し、県東部の複数病院と合意 ○総合診療プログラム及び内科プログラムの募集定員数を増員 ・総合診療プログラム：３名/年→５名/年 ・内科プログラム：６名/年→８名/年
医療提供体制の強化	○Ｒ８．９～二葉の里病院において、広島病院医師による腎臓内科外来・形成外科外来の開設 ○広島病院と二葉の里病院の更なる連携強化による診療機能の充実・強化に向けた検討を開始 ○安芸津病院において、広島病院医師による糖尿病外来の強化及び肝臓内科外来の開設 ○Ｒ８．10～安芸津病院　病床数の見直し（98床→80床：18床減）
共同購入・委託費見直しによる費用低減	○Ｒ８．８～県内の連携協定締結病院による診療材料の共同交渉の開始
その他	○Ｒ８.10　ハワイ大学の研修へ初期臨床研修医を新たに派遣

⑵　新病院の整備工事に伴う実施設計技術協力業務委託に係る公募型プロポーザルの結果

新病院の工事に向けて公募型プロポーザルを実施し、11月11日に優先交渉権者を選定した。

【優先交渉権者】代表企業：株式会社フジタ
（フジタ・広成・増岡・大之木・共立建設工事共同企業体）

【提案者の見積書による概算工事費】929.9億円（基本計画　約840～970億円）

【今後の予定】・12月上旬に県立病院機構と事業者間で基本協定等を締結
（知事への表敬訪問も予定）
・設計業務に対する技術協力を通じて施工予定者の持つ高度な技術を実施設計に取り入れる
・設計段階から施工計画の検討を実施

⑶　県立広島病院の跡地活用公募型プロポーザルの結果

県立広島病院跡地の活用手法の検討に係る公募型プロポーザルを実施し、10月30日に契約相手方を選定した。

【契約相手方】ひろぎんエリアデザイン株式会社

【契　約　額】4,991,250円

【今後の予定】今年度中の業務として検討作業を進め、その後、検討結果に基づき、次年度以降に、構想の具体化を進める。

4　予算額（一部国庫）

令和８年度当初予算額　25,236,408千円

5　その他

○　高度医療・人材育成拠点の整備について（広島県HP）
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/276/koudoiryou-jinzaiikuseikyoten.html
（※高度医療・人材育成拠点基本計画や基本構想、各種会議資料などを掲載）

○　地方独立行政法人広島県立病院機構について（機構HP）
https://hpho.jp/
（※機構概要、病院紹介などを掲載）